

今年最後のクルーズ船『ダイヤモンド・プリンセス』が寄港しました。

10月19日（木）、沖館埠頭に『ダイヤモンド・プリンセス』が寄港しました。同船は今年5度目の寄港となります。

今回は「秋を彩る日本周遊と韓国10日間」ツアーの寄港地として青森港へ入港しました。乗客の皆様は、紅葉が見ごろの奥入瀬溪流や八甲田を巡るバスツアーなどに参加し、青森の秋を満喫されたようです。

今回の『ダイヤモンド・プリンセス』で今年のクルーズ船寄港は終了となります。悪天候により残念ながら1隻が寄港を取りやめましたが、過去最多となる22隻のクルーズ船が青森港に寄港しました。累計乗客数は約2万8千人に上り、春の“弘前さくらまつり”や夏の“青森ねぶた祭り”、秋の奥入瀬溪流の紅葉など、季節ごとに魅力のある青森の観光を満喫していただけたと思います。

現在、新中央埠頭では、大型クルーズ船が安全安心に入港できるよう、来年3月末の完成を目標に岸壁延伸工事と西防波堤の撤去工事を着々と進めています。

完成後は、現在沖館埠頭へ入港している『ダイヤモンド・プリンセス』（11万トン級）をはじめとした大型クルーズ船（最大13万トン級）が新中央埠頭に着岸可能となることから、今後さらなる寄港数の増加が期待されます。

『ダイヤモンド・プリンセス』概要*

| 運航会社 | プリンセス・クルーズ(米) |
|------|---------------|
| 竣工 | 2004年 |
| 乗客定員 | 2,670名 |
| 乗組員数 | 1,238名 |
| 総トン数 | 115,906トン |
| 全長 | 290.00m |

※青森港国際化推進協議会資料による



▲『ダイヤモンド・プリンセス』寄港の様子



▲着ぐるみと記念撮影をする乗客



▲下船してツアーのバスへ向かう乗客



▲多言語対応の観光案内ディスプレイ